へ13
3221
3
へ13
3221
2

へ13
3221
2

特
へ13
3221
2

黄金花猫の因みづ

上の巻

石沢作

よ幾畫

一文斎 歌麿

松林文庫

柳猫の盤觴。高麗唐土とひつくるめば。猫の皮をもて彈唄。
大盡舞の小唄めつしく。猫ぢや祇とぢやの古事
來歷ハ山東翁が大槩尽くせば。猫の尾尾も
僕輩が。又いねさうに何をこの云ん。唯
古猫の足跡を。ふみの取次手畜も
猫も。話説を種よこのこちく沢柱の爪乃
拾遺談猫の目假面時々う。變る浮世の
流行を穿鑿といへるを鳴呼あれゆゑ。已ごの勝手ものゝ歩行ふ。
流下のつくを搜し。塵塚の奥を探て次編の腹稿を満うまむ

文久三亥春發兒

假名垣魯文記

水揚帳
女三の宮小比
町家の娘

萬覺帳
金入帳
行ゝくの
宝井琴凌
猫の恋
柏木右エ門比
商家の丁稚

使のかやぢ
ちやぶだい
猫中
三谷
毛サキ
いつる男
ぶいしや
ちんもん
ねこけ

猫の目ぐらべ二編
第一回
ちんもん

使のおやぢ
其八二

第二面
猫庵
ふく

ふく
とん
たま
ごんぞう

○猫の繪嫌い
猫好の家乃
形相ゆえ本文
ゆいあり〻〻

畑園
大吉列市
鳴瀬天誌
地本問屋

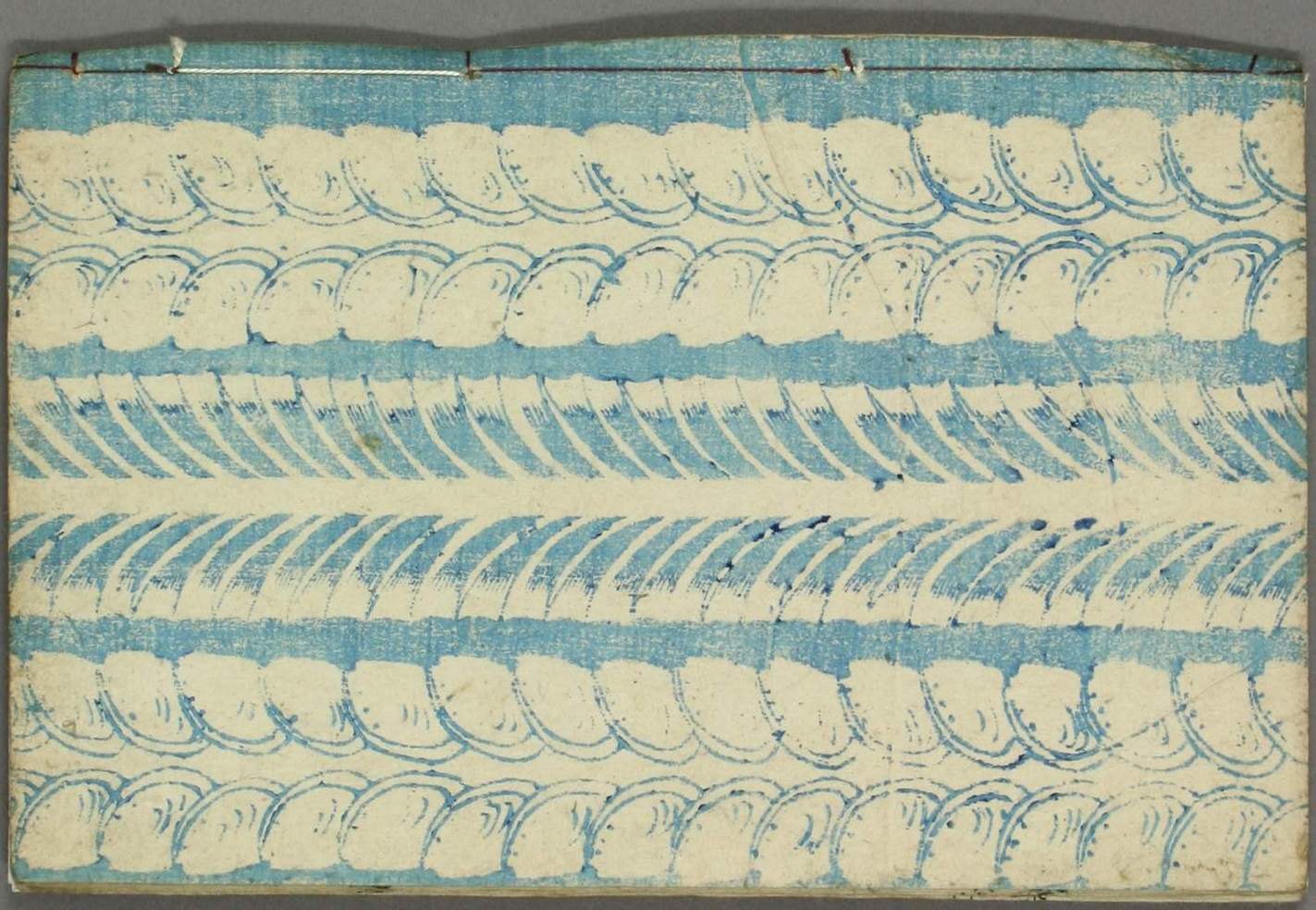
京西亭

ぺけ
描き人

西行
即席
たま

松林堂

聖徳太子御一代記	全一冊
親鸞聖人御一代記	全一冊
同十四輩圖會	全一冊
傳教大師御一代記	全一冊
一休和尚御一代記	全一冊
圓光大師御一代記	全一冊
日蓮上人御一代記	全一冊
西行法師一代噺	全一冊
弘法大師御一代記	全一冊



鏡花猫目覆

二編下

假名恒魯文作

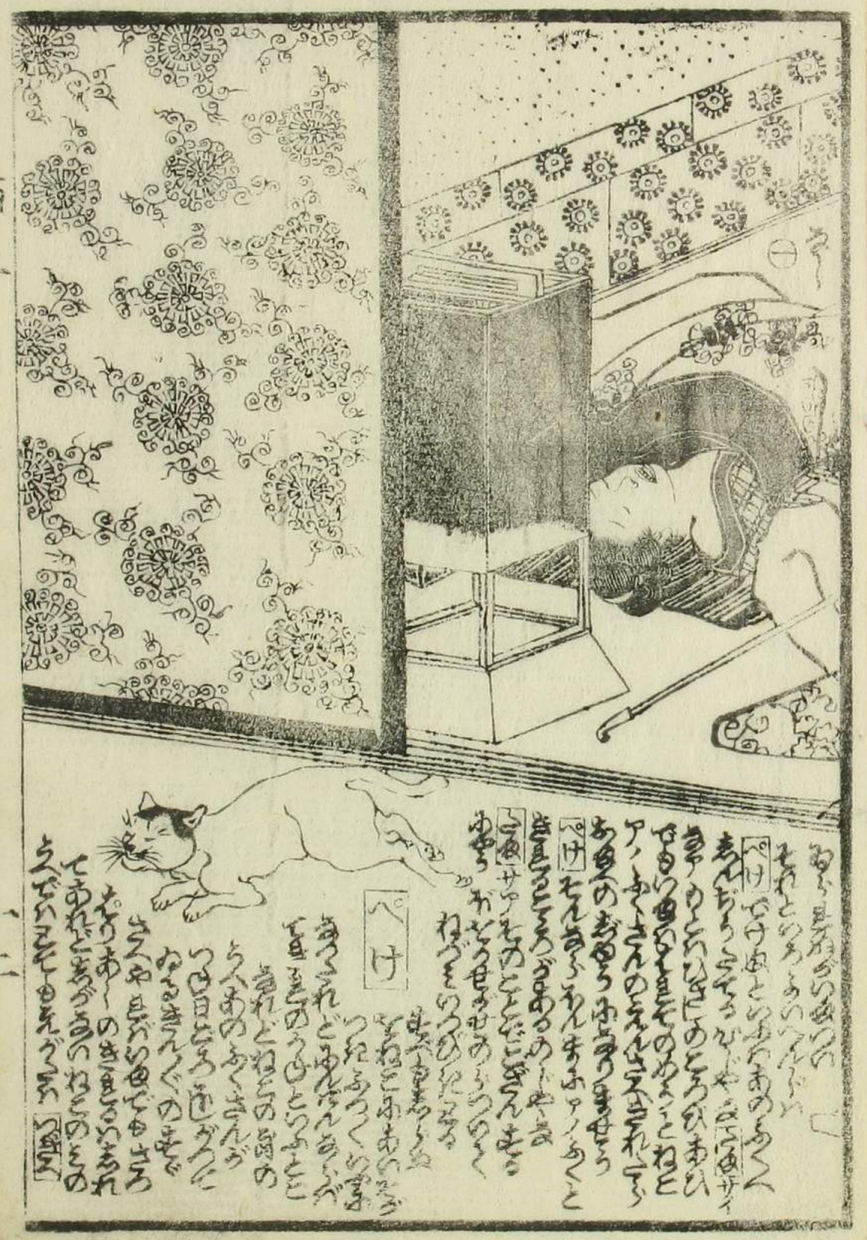
一恵齋芳幾画

松林堂壽梓

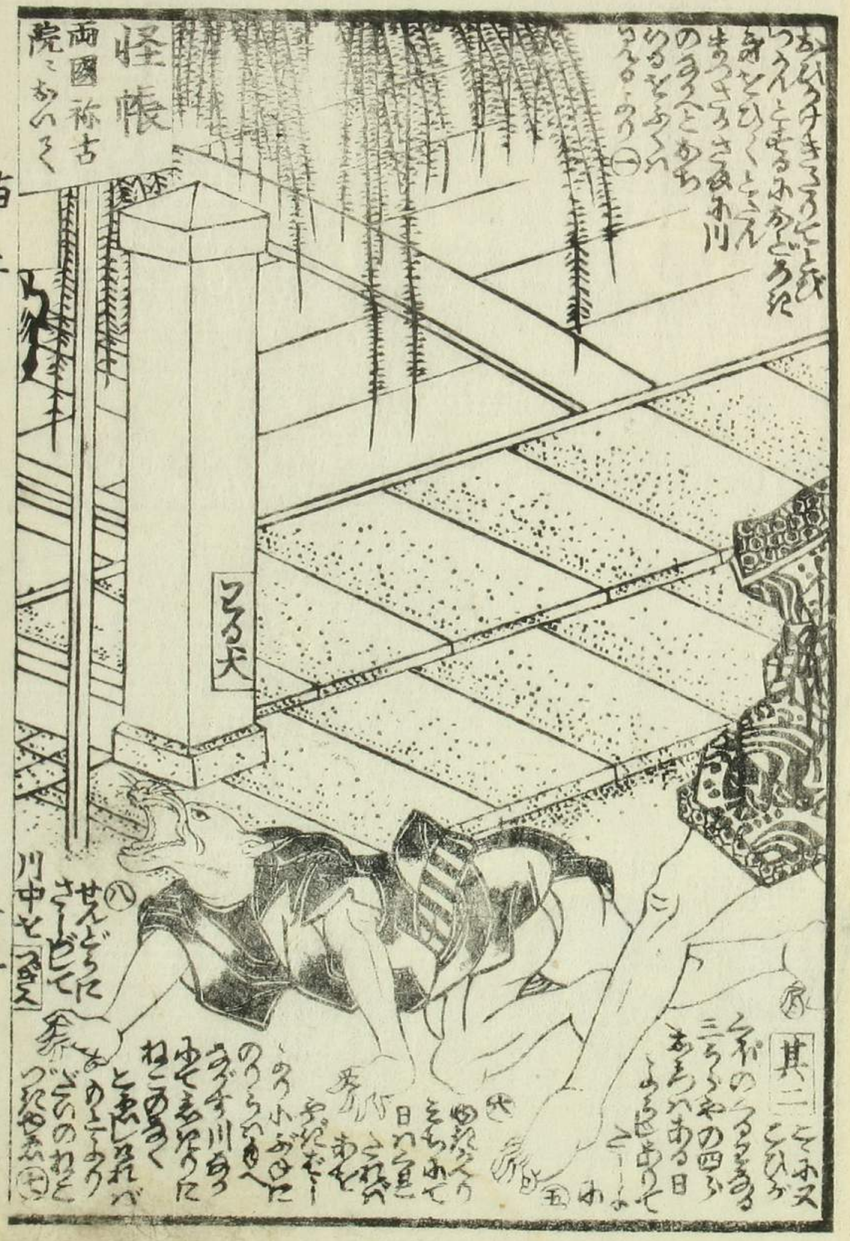
へ13
3221
3

特 へ 3221

たま



あく
ころる犬


怪帳
西國祢古院にあらく
ころる犬

番新表の戸
しーや
うす雲
たま

四郎右衛門

京町
ぞら

とけ
第六回

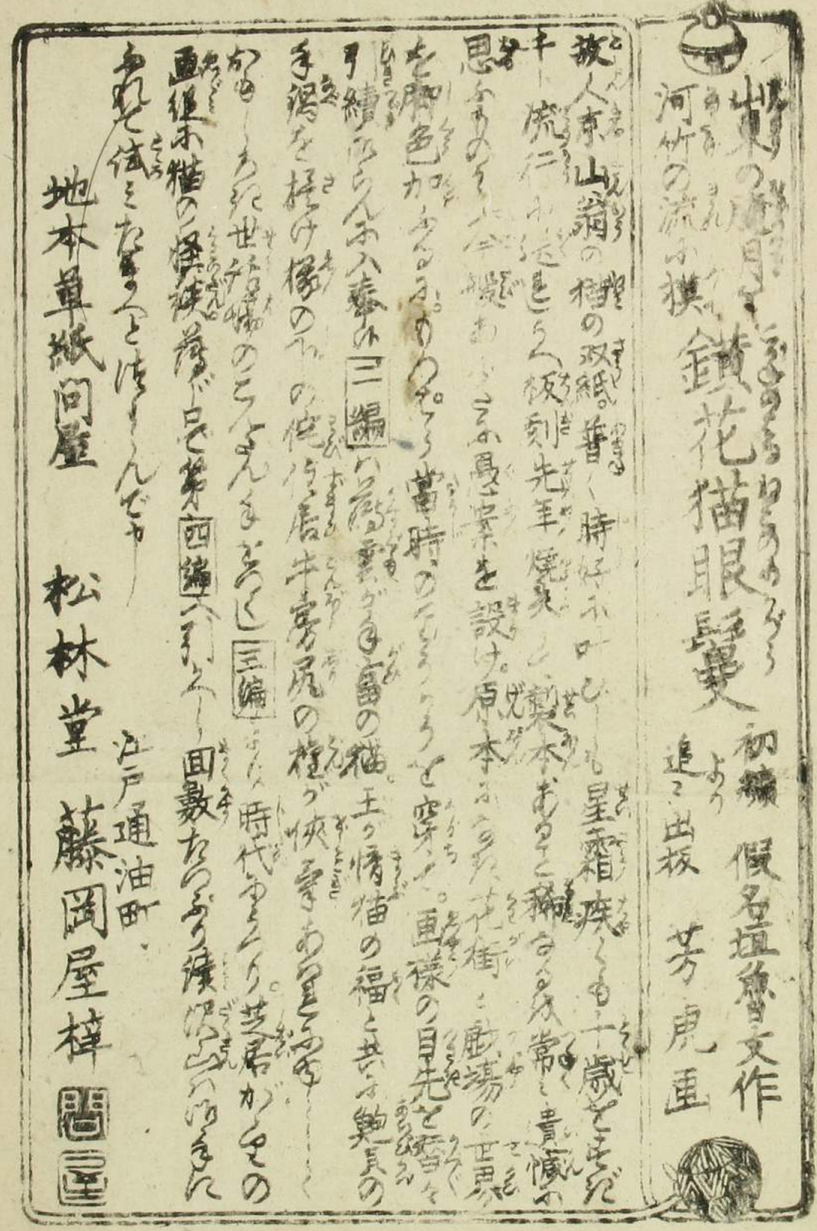
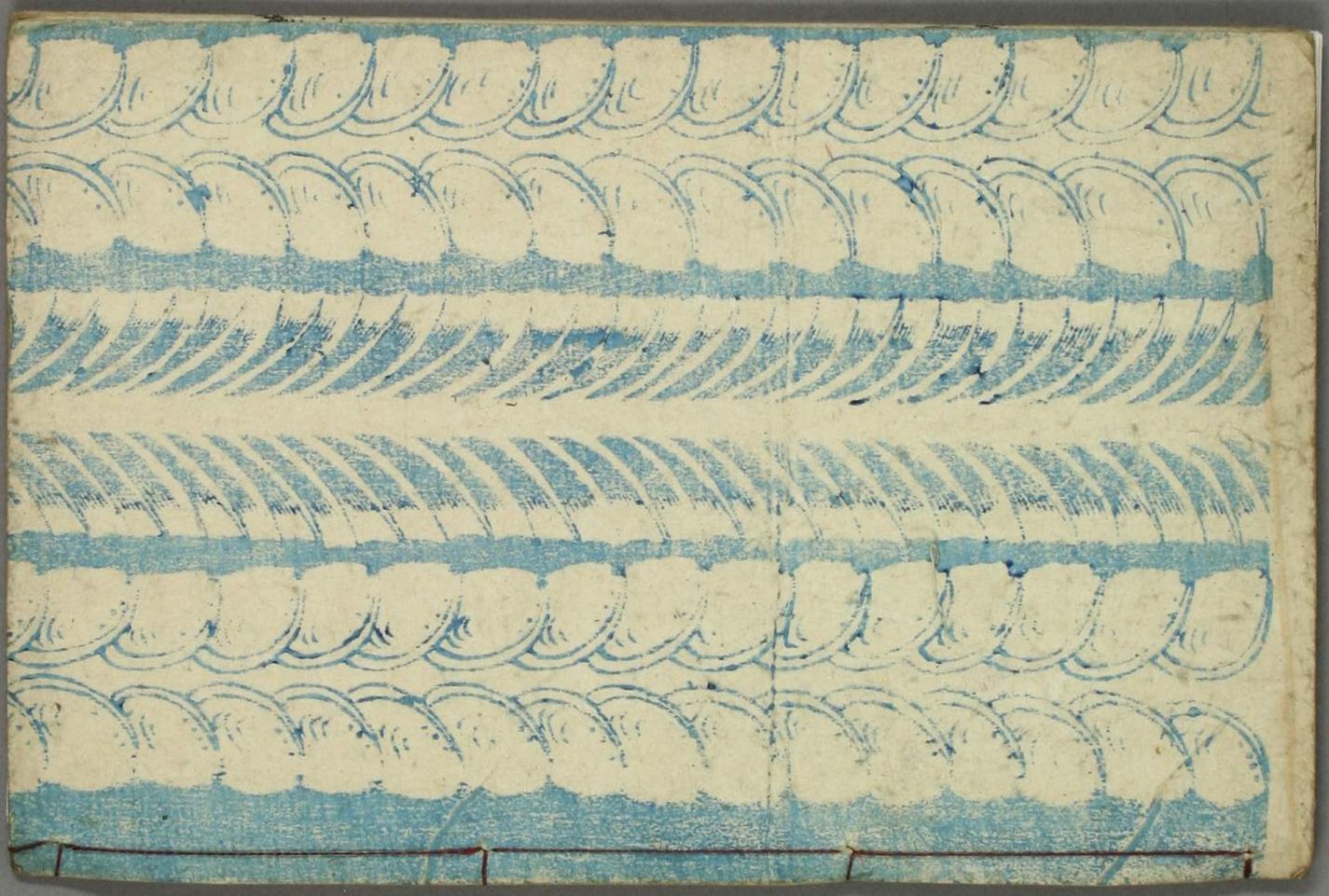
ニャンニャン
ざら

ねずと
むざと

むざと

鎖花猫眼鬘

初編 假名垣魯文作
追っ出板 芳虎画



地本草紙問屋 松林堂 藤岡屋梓